令和5年度 学校だより 5月号





http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/honjuku

令和5年5月12日 横浜市立本宿中学校 TEL 045-373-0529 校 長 熊野 一隆

日々の繰り返しの中から一歩一歩成長していこう!

校長 熊野 一隆

5月6日の立夏を過ぎ、肌寒い日が減ってきました。野山の緑も鮮やかさを増し、初夏の訪れを告げているような日々がやってきています。1年生も徐々に中学校生活に慣れ、授業や部活動へ積極的に参加している姿があちこちで見ることができるようになってきました。

始業式や入学式から二ヶ月が過ぎようとしています。私も本宿中学校に異動着任し、新たな発見がいくつかありました。その一つに、入学式の準備があります。他の学校によくある光景では、入学式などの儀式的行事の後片づけを、そのあと活動を予定している部活動の生徒にお願いし、教職員とともに行うものです。私も入学式の準備を教職員だけでは人数も少ないので一緒に参加しようと思い体育館に出向きました。すると多くの3年生を中心に準備にあたっていました。「これはどうしたことかな」と思いました。次の作業の動きのヒントを与える教員はいますが、生徒の自主性を伸ばすような声かけに徹しています。時に生徒の中から「途中長すぎるから間に誰か入って」とか、次の次に必要な準備を考え自ら動き出すなど、なかなか鍛えられている生徒達だと感じました。また、担当の教員から終了目標時間が提示されると、生徒の間で声をかけあいながら時間までに間に合うよう工夫している姿が印象的でした。

2021年に示された学習指導要領は、2021年から2030年までの間、子ども達がどのような力を学校教育で習得し、どのような学びを支えていくべきなのかを大切にしています。今日の社会で増え続ける課題に対応するには、専門性や柔軟性が求められます。予測困難な時代にあっても、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む学習の在り方を学校現場では常に模索しています。ある大学の教授が「今回の学習指導要領が目指していることは、学力向上ではなく、自らが発見した問題について、主体的に考え、多様な立場の人々と議論を重ね、『正解』や『最適解』では解決できない課題と向き合って『納得解』を生み出すことができる資質・能力を育成することである」と述べています。みなで行事の準備を進める時に、いろいろな意見や工夫をぶつけながらより良い案にし、物事を進めていく中に確かな子ども達の成長があると考えています。

ことわざに「雨だれ石をうがつ」という言葉があります。一滴一滴の雨粒でも、石に穴を空けていくことができるという意味です。学校という朝から登校時間を守り、時間割に沿って授業を受ける繰り返しの毎日。この日々の繰り返しを中学校では大切にしています。同じことの繰り返しをたゆまず努力し、日々「生きる力」を身につける大切さを感じています。この飽きることなく繰り返しの日々の鍛錬が、やがて人生に立ちはだかるであろう大きな壁を乗り越えていける力になると考えています。そのために、地味で同じ繰り返しの毎日ですが、その繰り返しの日々を中学校では大切にしたいと考えています。

【今年度の校外学習の予定】

1年生校外学習 5月11日

2年生自然教室 5月19·20日

3年生修学旅行 5月15日~17日

神奈川県南足柄市 方面 神奈川県箱根町 方面 京都府・奈良県 方面

<u>実施</u> 実施予定 実施予定

【6月の主な予定】

- 2日 開港記念日(学校はお休みになります)
- 3日 開校記念日
- 6日 専門委員会
- 22日 評議会
- 29日 生徒総会

トピックス

先日、保健だよりでもお伝えしましたが、コロナウイルス感染症が5類になったことを受けて、5月8日以降、風邪症状や副反応といったコロナ予防等でのお休みは欠席扱いとなります。

教職員の働き方改革の取組へのご理解・ご協力のお願い

教育委員会及びPTA連絡協議会から 4 月に各家庭に配布依頼のありました「教職員の働き方 改革の取組」についての補足等をさせていただきます。

- OICTを活用した授業の展開など教育活動をさらに充実させるために<u>教職員自身の学ぶ時間が</u>必要。
- 〇過労死ラインである時間外勤務月 80 時間を 2 か月連続で超えた教員が昨年度 2798 人であった。
- 〇教員数の拡大が求められている中で、全国的に教員採用試験の受験者数の減少傾向である。

⇒つまり・・・

我々の学ぶ時間の確保、心身の健康、そして教員という職業の一層の魅力向上などの観点から改善をしていくことになります。

これらの方針を受けて本校でも、具体的な取組として次の3点を掲げました。

「遅くとも 19 時までには退勤できるように計画的に業務に取り組む。」

- 〇年間の授業時数を確保した上で、日々の時間割や年間予定の工夫をしていきます。
- 〇体育大会や文化発表会、校外諸行事の見直しを進めます。
- 〇顧問教員に代わって部活動指導員が単独で技術指導や引率を実施することや、部活動ガイドラインに沿った活動の徹底をしていきます。

☆お願い☆

勤務時間8:30~17:00内での業務遂行にご協力ください。例えば、三者面談などの担任や顧問など相談活動は対面・電話など形態にこだわらず、勤務時間内での対応をお願いします。 ※緊急な場合遠慮なさらずご連絡ください。こちらも緊急な場合はご連絡いたします。

《お願い》

欠席等のご連絡は 8:15から8:25までに お願いします

8時30分~40分の時間帯は、職員が打合せを行っています。

